



# 広島西南 ロータリークラブ 会報

No. 1301 号



2024-2025 年度理事役員



2024-2025 RI theme  
The Magic of Rotary

2024-2025年

## 最終号

ロータリー親睦活動月間





## 会長メッセージ

# 「本来あるべきロータリーを目指して：いま変革の時」

徳納 武使

1年間の会長職を無事に終えることができました。私を支えてくれた水谷幹事、長野・尾崎副幹事、チクチク刺激を与えてくれた宮崎副会長、そして温かくご指導を頂いた杉本直前会長、本当にありがとうございました。そして、私の思い付きのような計画を実践・指導していただいた理事役員の皆様、大変感謝しております。それにより、浅学非才な私を叱咤激励してくれたPPの皆様、活気のある和気あいあいとした運営を支えてくれた会員の皆様本当にありがとうございました。

本年度の私のテーマは「本来あるべきロータリーを目指して：いま変革の時」でした。

今年、会員増強に力を入れました。7名増で、減は村尾さん1人で、退会者はゼロでした。10名の入会を目標にしていたので、来年度私の責任で3人は入れたいと思います。本年度、若い会員が増えて、活気のある例会になったと思います。広島で一番活気のある、ロータリーらしい意義のあるクラブにしてほしいと思います。

本年度の会長時間はロータリーの話に徹底した1年でした。そして、私自身が一番勉強になったように思います。

話した内容は、一つ目に親睦について話をしました。親睦とは、知人ではなく友人を作ることです。友人とは困っているときに相談できる人です。そんな友達を作れる真の親睦がロータリークラブにはあります。積極的に例会に参加して、そして奉仕活動を一緒にすることで親睦が深まります。なんとロータリーとはすばらしい団体なのでしょう。

二つ目は職業奉仕について話をしました。人が喜ぶ仕事ではなく、人のためになる仕事をしよう。値段競争ではなく、質の高いものを提供する。奉仕を高めることで利益を得る。それは社会奉仕にも共通することだと思います。

「He profits most who serves best」すなわち「奉仕とは、正当な利益を得るための唯一の原因である。」

三つめは戦争のない世界を作りたいという思いです。平和を願う人たちの集まりが国家です。なぜ、その国家同士が、平和を願う国民の命を犠牲にして戦争をするのでしょうか？1人の力は小さいけれど、集まれば大きなパワーになります。戦争のない世の中は絶対にできるはずですし、核のない世界は絶対訪れるはずですよ。

そして、最後は奥さんと仲良くしてほしい。言葉だけだと思いますが、結婚記念日の一言の時、どんなに奥さんが好きか大切かを話してほしいと思います。

本当に1年間ありがとうございました。

## 理事役員退任挨拶

6月17日 第1776回例会卓話

副会長・会長エレクト

宮崎 真



徳納会長のもと副会長を1年間務めさせていただきました。

会長年度に向けて近い場所から様々な勉強をさせていただき、ありがとうございました。

一番勉強になったのは会長時間の挨拶です。

徳納会長が会員の皆さんに伝えたいことが毎回凝縮されていました。

会長時間が終わって席に帰って来ると毎回「今日よかった？」と聞いてこられました。間違いなく毎回よかったですよ。

最後になりますが徳納会長、水谷幹事、長野、尾崎両副幹事、事務局渡邊さん1年間大変お疲れ様でした。次年度も引き続きよろしくお願いいたします。

直前会長

杉本清英



今年度、直前会長を務めました杉本です。徳納会長には業務多忙な中、会長を引き受けていただき感謝しております。当初、会長を引き受けていただける方がおらず、徳納会長にお願いしました。状況を見かねて快諾していただき助かりました。本来であれば40周年の節目の会長を任せる人材でしたが、私の我儘で早期に就任していただきました。

次年度は一気に若返り宮崎副会長が会長になります。その次は児玉委員長と若い方が続きます。中堅の方も要請があれば是非会長を引き受けていただければと思います。若い会員の方も増え、益々活気のある広

島西南ロータリークラブに成長するよう、これからも皆さんのご協力宜しくお願いします。

### ◆ 幹事 ◆

## 水谷 耕平



幹事の水谷です。

今年度は副幹事の長野会員、尾崎会員とともに、徳納会長のもとでクラブ運営に携わらせていただきました。年度のはじめ、事務局の交代や衛星クラブの立ち上げといった先行き不透明な事柄も多く特殊な局面ではありましたが、今振り返ってみると、クラブ運営の責任者という立場ではありましたが、不思議と不安はありませんでした。それは、これまで西南に38年間引き継がれてきた伝統や経験、会員の人格や能力などから、悪い言い方ですが、私がいかに不慣れでも会員皆が何とかしてくれるだろうという安心感があったからだと思います。そんな邪な私の予測が当たったのだと思いますが、理事役員、委員長、その他会員の皆様の積極的な活動のおかげで、物事が自動的に動いていった1年という感じでした。一方で幹事という役職で、クラブの運営の方法や在り方に関して多くのことを学ばせていただきました。この経験は今後のクラブに還元させていただかなければならないと考えています。

皆さんにお礼を言いたいのですが、ここでは渡邊さんのことをお話します。最初は分からないことだらけで苦労されたと思いますが、1月くらい以降はほぼ完ぺきに事務をこなしていました。逆に私も教を乞うくらいでした。本当に助けていただきました。

徳納会長はもちろんのこと、会員の皆様に支えられた1年でした。皆様に感謝申し上げます。退任のあいさつとさせていただきます。

ありがとうございました。

### ◆ 理事 (クラブ管理運営委員長) ◆

## 田中 朋博



2024-25年度のクラブ管理運営委員会を担当させていただきました田中です。

出席&プログラム委員会の岡本倫明(委員長)さん、副委員長の平岩さん、佐藤二郎さん、親睦家族活動委員会の佐々木潤(委員長)さん、副委員長の小林さん、小川さん、上野さん、深谷さん、松尾さん、寺西さん、濱田さん、勘田さん、西田さん、今井さん、鈴木さん、本村さん みなさんのおかげで、1年間、何事もなく無事に事業を進めることができました。委員長のお2人とも仕事が早く、卓話プログラムもスタート時点でほぼ1年間分の計画ができておりましたし、親睦委員会の皆さんの役割も、年間スケジュールで担当決めがされていましたので、私の仕事としては、理事会で進捗の報告をさせていただくだけでした。次年度は幹事

を担当させていただきますので、今回のお2人の委員長からの学びを生かして、すべてを早く計画し予定を空けていただき事業に参加していただけるようお願いしていきます。1年間、ありがとうございました。次年度もどうぞ、よろしくお願いいたします。

### ◆ 理事 (公共イメージ委員長) ◆

## 鍵岡 馨



公共イメージ委員会の鍵岡です。

公共イメージ委員会はクラブ広報委員会の杉川委員長、熊本副委員長、会報資料委員会の原屋委員長、遠崎副委員長の4名でホームページの更新、会報誌の発行、友誌の掲載ができたメンバーの皆様に感謝申し上げます。

1年間ありがとうございました。

### ◆ 理事 (会員増強委員長) ◆

## 佐藤 暖以子



まずは1年間、至らないことも多かったと思いますがありがとうございました。

最初に会長から今年度の目標は10名増と言われた時には果てしない数字だと感じました。

ですが、皆様の協力のおかげで7名の入会があり、ほっとしています。

目標に対しては3名足りない分は、次年度に託したいと思います。

今までは、皆さんが入会者を増やすために声をかけられているのもどこか他人事でしたが、大変だったんだと実感しました。

本業のほうで雑用が多く出席できない事も多いのですが・・・

これからも、できる限りのことは協力してやっていきたいと思っています。

オープン例会なども含めこの1年、皆様の協力なくしてはできませんでした。

助けてもらってばかりでしたが、色々勉強になった1年でした。

ありがとうございました。

### ◆ 理事 (奉仕プロジェクト委員長) ◆

## 漆原 健夫



今年度、奉仕プロジェクト委員長を担当致しました漆原です。

今年度は会長スローガンの「本来あるべきロータリーを目指して：いま変革の時」という理念のもと、奉仕の理念を再び学ぶとともに、時代に即した本来あるべき奉仕の姿を追求する1年を目標としました。

理事として特別に何かできたわけではありません

が、各委員長に助けられて何とか無事、事業を進めることができたことに感謝いたします。

ただ、継続していくためにも今後対策や対応が必要な事業も出てきていると感じました。

職場訪問例会ではフマキラー様にご協力いただきましたが、今後も西南ロータリー以外の企業様にご協力していただくことが多くと思いますので、各会員の方々に声掛けなどご協力いただく場面も多くなるかと思えます。

ひろしま日本語教室様との防災体験事業は、参加した会員にとっても奉仕活動と同時に防災知識も学べる非常に有意義な活動だと感じました。

いずれの奉仕活動も、継続するには時代に合わせて変化する等の必要が出てくると思いますが、活動そのものが変化しても本来あるべき奉仕の理念を学べる環境作りが重要と思えます。

私自身、奉仕について色々と学ばせていただきました。1年間ありがとうございました。

### ❖ 理事（財団委員長） ❖

## 岡本 俊雄

2024～2025年度財団委員長を退任する岡本です。

ロータリー財団委員長は根石委員長、石井副委員長、宮本委員の3名。米山奨学委員会には平原委員長、梶本副委員長、佐藤委員の3名のメンバーでスタートしました。財団の役目はロータリー財団への寄付を募る、米山奨学委員会への寄付を募る、この2つの目標達成を目指して1年間頑張ってきました。皆さんの積極的な協力のお陰と委員会メンバーの努力で自主目標は達成できましたが、会員増強委員会の活躍で、期間中に衛星クラブが誕生しました、素晴らしい会員増強の成果です。米山奨学支援は会員一人当たり年間16,000円の目標でしたが、会員数が急増の結果目標未達となりました。理事である私の判断ミスと努力不足で、このような結果となりましたことを心よりお詫び申し上げます。次年度の財団委員会の皆さんに思いを託し、退任の挨拶といたします。1年間本当にお世話になりました。



### ❖ S.A.A. ❖

## 白 築 忠 治

この1年間、岡田さん、新井さん、私の3人で例会の設営等を行いました。

今年度は、毎月1回くじ引きによる配席を実施しましたが、皆様のご協力のおかげで無事に運営することができました。

この1年間ありがとうございました。



### ❖ 会 計 ❖

## 山 國 豊

事業計画に沿って毎月の収支を確認し各委員会の行事活動が予算内に収まり、円滑に行うことができました。

会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。



### ❖ 副幹事 ❖

## 長 野 宏

副幹事の長野です。

この1年間、執行部また会員の皆様のおかげをもちまして、休むことなく司会進行役を務めあげることができました。

初めての役で、いろいろと不都合もあったと思いますが、どうかご容赦の程、よろしく願いいたします。

本当に1年間ありがとうございました。



### ❖ 副幹事 ❖

## 尾 崎 順 也

この年度、副幹事を仰せつかりました尾崎です。水谷幹事ご指導の下、事務局の渡邊さんにサポートしていただきながら長野副幹事と1年間、滞りなく例会を運営できました。また、お誕生日、結婚記念月の挨拶を二つ返事で引き受けてくださいました会員の皆様には感謝申し上げます。

副幹事という事で沢山のGMや地区大会、台湾新東訪問、西南の集い、合同幹事会等普段は参加しない行事にも参加させていただき親睦を深めロータリーについて勉強する事ができました。この1年間、徳納会長、水谷幹事の意向にしっかりお応えできたか分かりませんが、この経験を、次年度以降も西南ロータリークラブに活かしていきたいと思えます。1年間、どうもありがとうございました。



## 委員長退任挨拶

（6月10日  
第1775回例会卓話）

### ❖ 出席&プログラム委員会 委員長 ❖

### ❖ 10年会 委員長 ❖

## 岡 本 倫 明

出席&プログラム委員会

今年度は会長方針にもとづき、会員がクラブや地域貢献活動に積極的に参加したくなるような卓話プログラムを目標としました。外部卓話については先手を打って外部講師の予約をとるようにしたため、概ね計画的に運営ができました。特に今期は衛星クラブが設立されたのでチャーターメンバーを中



心に13名の会員卓話が実施できてよかったです。

徳納会長をはじめ田中理事、平岩副委員長の補佐により開催できたことに感謝いたします。

#### 10年会

計画では年5回程度開催する予定でしたが、結果として3回しか開催できませんでした。

- ・ 8月27日（火）会員12名出席  
場所：ANAクラウン1F
- ・ 1月28日（火）会員11名出席 ゲスト2名  
場所：酒蔵魚好人クダコ
- ・ 5月23日（金）会員11名出席 ゲスト2名  
場所：えびすの宴

ここ2～3年でゲストの方も増えてきているので、リストを次年度に引継ぎたいと思います。

10年会の皆様、1年間ご協力ありがとうございました。

#### 親睦家族活動委員会 委員長

### 佐々木 潤

皆さん、こんにちは。

今年度、親睦家族活動委員会委員長の 佐々木 潤です。

当委員会の大きな業務・事業・行事でございませう、例会による来賓紹介、9月に野球観戦家族例会、創立記念例会、12月に夜間クリスマス家族例会、3月の家族花見例会、最終夜間例会をそれぞれ開催いたしました。

その他、新入会員入会時の歓迎会や退会会員のための送別会も適宜開催いたしました。

会長、幹事、理事、親睦家族活動委員の皆様のご協力のおかげで、来週の最終夜間例会を残しまして、無事滞りなく終了することができました。皆様、1年間ご理解、ご協力ありがとうございました。

S.A.A.の皆さん、増強の皆さん、10年会の皆さんとも連携いたしまして、会員相互の親睦を深め、会長のおっしゃる「本当の友達」が多くできる、活気のある運営活動を心掛けてまいりましたが、我々親睦委員同士のGM開催が少なかったかと反省している部分もございませう。

毎回の例会時の来客、来賓、ゲストのアテンド、ご紹介等多少の準備不足もありましたが、親睦家族活動委員の皆様のご理解、ご協力、助け合いで、乗り切ることができました。

また、水谷幹事、田中理事のご理解、ご協力、お二方からの多くの権限移譲をいただいていた事が、スピーディーな判断、機動的な運営に繋がり、会員満足に大きく寄与したと考えております。

会長、幹事、理事、会員の皆様、1年間ありがとうございました。

以上です。



#### クラブ広報委員会 委員長

### 杉川 綾

本年度、広島西南ロータリークラブ、クラブ広報委員会を担当させていただきました杉川 綾です。会期末にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。本年度は、「クラブの活動を正しく、そして魅力的に伝える」ことを目標に、会報の発行やHPでの発信、イベントの記録・広報活動に取り組んでまいりました。会員の皆さまのご理解とご協力のおかげで、滞りなく委員会活動を遂行できましたことを、心より感謝申し上げます。広報は、クラブの活動を内外に伝える“顔”のひとつです。次年度は新しい委員会体制に引き継がれますが、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。1年間、本当にありがとうございました。



#### 会報資料委員会 委員長

### 原屋 真吾

会報資料委員長の原屋です。

前任の時岡さんが昨年5月末で退会され、結果13ヶ月と1ヶ月長い委員長だったように思いますが・・・何とか1年間、例会・行事に参加し資料収集する事ができ、会報誌の発刊ができました。ただなかなか内容の質を高める所まではできなかった事が悔やまれます。

次期委員長には引継ぎ資料をもとに質の向上をお願いしたいと思います。

期中は皆さまに資料提供・写真の撮影と大変お世話になりました。

その中で日頃あまりお話しできていなかった方ともお話しするきっかけとなり、入会3年未満の私としては大変ありがたい役回りだったように思います。

この1年、本当に皆様のご協力で成り立ったと思います。本当にありがとうございました。



#### 増強委員会 委員長

### 岡本 泰明

今年度増強委員長を務めさせていただきました岡本泰明です。

今年度は7名の入会者を集めることができました。

目標達成には至りませんでした、徳納会長をはじめ理事役員、そして会員の皆様のご尽力、ご協力のおかげで素晴らしい成果を残せたと思います。

オープン例会も3度開催でき、多くのゲストの方々に参加していただきました。

皆様のご協力に心より感謝いたします。

そしてまた、会員候補者リストの中で入会に至っていない方々もまだまだいらっしゃいますので、次年度



委員会に引継ぎをさせていただきまして、今後も協力して西南ロータリークラブ全体で会員増強に取り組みしていけたらと思います。

私自体は委員長として全く未熟でしたが、ご協力のもと無事任期を終えることができました。

皆様1年間どうもありがとうございました！

### ❖ 会員選考・職業分類委員会 委員長 ❖

## 室崎 雅宣

本年度、先小山会員と荒木会員とともに会員選考・職業分類委員会を運営してまいりました。今年度は、会長が重点的に増強運動に力を入られたことにより、今日現在で7名の方の入会がありました。

内訳は、従来ありました分類項目の補充として、濱田会員は「宗教」、本村会員は「一般土木建築業」、また同業の追加として、西田会員は「社会保険労務士」、鈴木会員は「税理士」として入っていただきました。そして、新たに勘田会員に「土木設計業」、今井会員に「ホテル・飲食業」、池田会員に「不動産コンサルタント」として、新設した部署に入っていただきました。

一方で、残念ながら「乗用カート小売業」の村尾会員がご逝去され、退会となりました。

以上御報告し、挨拶に代えさせていただきます。

会員増強委員会の委員の方々、また会員の皆さまの1年間のご支援に感謝申し上げます。

ありがとうございました。

### ❖ ロータリー情報委員会 委員長 ❖

## 児玉 栄威

本年度、ロータリー情報委員会の委員長を拝命しました児玉です。

当委員会では当初の計画通り、年2回の全会員を対象とした夜間GMを開催し、また機会があるごとにロータリー情報の各会員への理解を深めることに努めてまいりました。

一方で、本年度新たにお迎えした7名の新会員の皆さんに対するオリエンテーションにつきましては、十分に実施できなかったと反省しております。

本年度まとめた当クラブの歴史に関する資料を、また次年度以降も引き継いでいただくと幸いです。

副委員長の佐々木宏さんや水谷幹事には大変ご尽力をいただき、心より感謝しております。

1年間ありがとうございました。

### ❖ 職業奉仕委員会 委員長 ❖

## 上田 直治

今年度職業奉仕委員長を務めさせていただきました上田でございます。



会員の方々には各事業に積極的にご参加いただきまして、誠にありがとうございました。

今年度はロータリー情報委員会との合同GMを11月と6月に開催し、寺西会員、新井会員に発表をいただきました。

又、3月には職場訪問例会でフマキラー株式会社様に訪問し、工場とは思えない素敵な景観と空間、そしてかわいい虫たちを拝見させていただき、大変勉強になりました。

又、5月には優良従業員表彰で、東洋観光株式会社白木様をお招きし、記念品、ならびに表彰状を贈呈させていただきました。

そして毎月第2例会では、四つのテストをご唱和いただきました。

今年度クラブ全会員の皆様に感謝申し上げます。

誠にありがとうございました。

### ❖ 社会奉仕委員会 委員長 ❖

### ❖ 台北新東RC親善委員会 委員長 ❖

## 岩田 智博

・社会奉仕委員会について

2024-2025年度徳納会長方針「本来あるべきロータリーを目指して」を基に以下の活動に取組みました。

1. 平和記念公園清掃の実施 8月3日(土)に実施し会員家族総勢37名が参加しました。
2. 地区補助金事業として、公共の利益を目的とするNPO法人反貧困ネットワーク広島が毎月開催している交流会に参加、会員が昼食の調理、配膳を提供した。
3. 弱者に対する奉仕プロジェクトとして点字カレンダーの制作支援を実施し、贈呈式で中国新聞の取材を受けた。
4. 当クラブの記念樹・広域公園の梅の園のメンテナンスを実施した。

会員の皆様の多数の参加をしていただき委員会の事業が遂行できましたこと感謝いたします。1年間大変お世話になり、ありがとうございました。

・台北新東RC親善委員会について

本年度は、9月29日～10月3日の5日間で台北新東RCのゴルフメンバーが来日しプライベートでの富士河口湖ゴルフ旅行に西南RC有志8名が参加していただき、交流を深めました。

台北新東創立38周年記念例会に、2月20日～22日の2泊3日、総勢30名で伺い、記念例会へ参加しその後、ゴルフ組、観光ともに会員家族との交流を深めました。

会員皆様のご協力があり、無事事業を遂行できました。大変ありがとうございました。

次年度も引き続き委員長を拝命しております。

何卒よろしく願いいたします。



❖ 国際奉仕委員会 委員長 ❖

## 栗原 佑哉



国際奉仕委員長を1年間務めさせていただきました栗原です。

副委員長の藤新会員と国際奉仕として、ほぼ水谷幹事に助けていただいた1年でした。水谷幹事ありがとうございました。

今年度の国際奉仕の活動は、ひろしま日本語教室さんを支援する事業を行い、この度は広島市総合防災センターへ災害時の避難、対処方法の訓練を体験してきました。

会員も日本語教室の生徒さんと一緒に体験に参加したことで、国際交流を深めつつ実際に学んでいただく機会が持てました。

皆様にはご参加ご協力いただき、ありがとうございました。

委員長は退任しますが、この度経験させていただいたことで、引き続きひろしま日本語教室の支援をはじめ国際交流の場や奉仕活動に参加できるよう努めたいと思いました。1年間ありがとうございました。

❖ 青少年奉仕委員会 委員長 ❖

## 沖井 翔



委員長として1年間大変お世話になりました。

今年の3月にはRYLAの研修合宿にも参加させていただきました。役員としてなかなか思うようにできないこともありましたが、皆様に支えられながら、貴重な経験をさせていただきました。本当にありがとうございました。

ロータリークラブの皆様のさらなるご発展とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

❖ スマイル委員会 委員長 ❖

## 栗田 博正



スマイル委員長の栗田です。

この1年間、副委員長の寺本さん、委員の平石さんと共に、スマイル委員会として活動してまいりました。

皆様のご協力のおかげで、目標のスマイル浄財130万円を無事に達成できました。心より感謝申し上げます。

「明るく、楽しく、真面目に」をモットーとした自主出宝も、皆様の温かいお気持ちで目標達成に大きく貢献しました。本当にありがとうございました。

また、皆様の誕生日、結婚記念日、夫人誕生日、入会月、創業月についても、クラブ全体でお祝いできました。

1年間、誠にありがとうございました。

❖ ロータリー財団委員会 委員長 ❖

❖ 研修リーダー 委員長 ❖

## 根石 英行



石井副委員長、宮本委員のご協力を得て、活動した。

エブリロータリアンエブライヤーにより、会員一人当たり100ドルの寄付をいただいた。

ベネファクター1名、マルチプルポールハリスフェロー4名（尾崎、山國、根石、石井）の寄付をいただいた。11月にロータリー財団について理解を深める卓話を実施した。

恒久基金ベネファクター1名以上を達成した。ポリオプラス基金30ドル/人（本クラブ）については、水谷幹事の協力を得て100万ドル基金から拠出した。

この1年間、会員の皆様の財団活動へのご協力ありがとうございました。

❖ 米山奨学委員会 委員長 ❖

## 平原 一彦

今年度、米山奨学委員会を担当しました平原です。

岡本俊雄財団担当理事のご指導の下、梶本尚揮・佐藤克則委員と3名で1年間努めてまいりました。

10月の米山月間には、米山奨学生のラワル・ブラジス・ジテンダラさんの卓話と米山奨学事業についてのDVDを視聴して米山記念奨学会への理解を深めていただきました。

おかげをもちまして、本年度は4名の方に米山功労者になっていただきました。

会員の皆様には、これからも米山奨学委員会の活動について、温かいご支援とご理解をいただきますことをお願いして退任の挨拶とさせていただきます。

❖ 戦略計画委員会 委員長 ❖

## 杉川 聡

戦略計画委員会委員長の杉川聡です。出張中のため、幹事さんに代読をお願いさせていただきます。

以前は「長期計画委員会」と呼んでいた委員会が現在は「戦略計画委員会」となりました。それとは別に「行動計画推進委員」もクラブに設置されました。RIが提唱している「行動計画」はご存じだと思いますが、クラブ運営を少し長期的な視野を持ち、計画的に運営をしていくために、会長のサポートをする委員会のような位置付けとなっています。会長エレクト、ノミニ、デジグネイトの3名と行動計画推進委員と戦略計画委員会とで密に連携を保ち、長期的な計画に基づき活性化されたクラブ運営ができますように努めて参りました。

本年度は、会員の中にロータリー経験の少ない委員も多くみられますので、戦略計画の勉強会を実施させていただきました。その中で、RIの打ち出された柔

軟な方向性に対して、広島西南ロータリークラブらしいクラブ運営のあり方を模索して参りました。

年に2回はGMを開催する予定でしたが、1回目の勉強会を実施しましたが2回目の協議は未実施となりました。その他、全会員向けに卓話を1回実施させていただきました。来年も同じく委員長をさせていただきますので、行動計画の内容についての確認、会員への認知度向上のための勉強会や卓話を実施していきたいと思っております。

今年1年お世話になりました。ありがとうございました。

#### ❖ 西南の集い親善委員会 委員長 ❖

### 新藤 幸次郎



2025年（令和7年）4月12日大阪西南ロータリークラブ主管で大阪リーガロイヤルホテルにて「西南の集いイン大阪」が開催されました。

西南の集い終了後はホテルの隣の大阪国際会議場に移動し国際ロータリー2660地区主催の「ロータリー大阪 関西万博開幕祭」に参加しました。参加者は岡山西南R 9名、京都西南R 25名、熊本西南R 1名、福知山西南R 8名、東京西南R 10名、広島西南R 26名、大阪西南R 29名の合計108名と盛大な会でした。

次年度は京都の地で西南の集いが開催されることが決まりました。

参加者メンバーは他のロータリーメンバーと交流し親睦を深め、情報交換ができたと確信します。

#### ❖ メモリアル保存委員会 委員長 ❖

### 寺本 真司



24-25年度、メモリアル委員会の委員長を務めさせていただきました寺本真司です。

恒例行事となりました、広島広域公園内梅林の管理作業ですが、本年度は2月16日に執り行いました。わりと地味な作業なのにも関わらず、毎年大勢の会員の方に参加いただきまして、長年携わっている私としては、メンバーの皆様の友情に唯々感謝の気持ちでいっぱいです。

近年入会の会員の方はあまりご存じないかもしれませんが、元々メモリアル委員会で管理している所はもう一つ、宮島にあったのですが、諸般の事情で現在は作業できなくなっております。その辺りの今後がはっきりと分かりましたらご報告できれば、と思っております。

本年度も、皆様本当にありがとうございました。

#### ❖ 衛星クラブ委員会 委員長 ❖

### 児玉 栄威

本年度、衛星クラブ委員会の委員長を拝命しました児玉です。昨年度末に広島西南平和ロータリー衛星クラブが設立され、今年度から活動が始まりました。

当初の計画通り、衛星クラブの例会に積極的に出席して交流が図れました。ロータリー情報の提供も普段の会話の中でたくさんお伝えできたと感じています。

また、衛星クラブの独自の事業としてRE: DAYSが進行中であり、水谷幹事、平岩副委員長には大変ご尽力をいただき、心より感謝しております。次年度以降も本会、衛星クラブが力を合わせて更に発展していくことを祈念して、退任のご挨拶とさせていただきます。1年間ありがとうございました。

#### ❖ グループ7 ガバナー補佐 ❖

### 佐藤 二郎



こんばんは。グループ7のガバナー補佐をつとめました佐藤です。

皆様のご支援のおかげで、一昨日の日曜日開催の「ガバナー補佐引継会議」で無事ガバナー補佐の業務を終えることができました。

一昨年10月の第1回ガバナー補佐会議からスタートし、2024-25年度が始まるとすぐクラブ協議会とガバナー公式訪問が毎週のように続き、上田ガバナー要請のテーマの「クラブ文化の見直し」、コロナで停滞した「奉仕活動の活性化」について各クラブで討議を行いました。今年度はIM担当がグループ6のため、年度後半は少し楽をさせていただきましたが、ガバナー補佐の最後の仕事に、マイロータリーのクラブセントラルにグループ7の各クラブの評価を入れる仕事があります。

ここで、その評価結果とコメントをご紹介します。評価は5段階評価で行い西南は最高ランクの五つ星です。

私のコメントです。

「昨年度末に発足した広島西南平和ロータリー衛星クラブへの新規入会者含め、7名の会員増強を達成するなど実績をあげている。又徳納会長はロータリーの根本は職業奉仕にありとして、会長時間でロータリー精神・情報の教育に重点的に取り組んでいる。又、ロータリー情報のGMの開催等を通じ新入会員のロータリーへの理解と参画意識が醸成されつつある。奉仕活動は地区補助金を活用した活動をはじめ多くの活動に取り組んでいる。再来年の創立40周年に向け地に足がついた活動の継続を期待する。」

次に私のコメントを踏まえた上田ガバナーのコメントです。

「会員数は70名から77名（4月末）と衛星クラブも含めて会員増強につながっている。奉仕活動も積極的に行われている。衛星クラブも活発に活動している。」

課題としては、衛星クラブ会員は寄付をあまりしていないので、1人当たり寄付額としては目標達成が難しくなること。衛星クラブのサポートを今後どのようにしていくのが課題。」

(衛星クラブ会員の寄付については配慮して欲しい旨伝えたのがこのコメントになったものと思います。)

この高評価は、徳納会長、水谷幹事をはじめとする理事役員・各委員長の皆さんそして全ての会員の皆さんの活動の賜物であり、お礼を申し上げます。そして西南ロータリーが宮崎年度で更に発展できるように頑

張っていきましょう。

最後になりますが、予想以上に多忙な20ヵ月でした。皆さんに説得されて止なく受けたガバナー補佐の仕事ですが、初めて体験することも多く、又クラブ訪問を通じ各クラブの例会の進め方・雰囲気、クラブの方針等、色々と学ことができたこと、多くの知人ができたことは素晴らしい体験であったと思います。様々な経験・勉強をする機会を与えていただきました皆さんにお礼申し上げ退任の挨拶と致します。ありがとうございました。

# 会長時間

## 第1774回例会 6月3日

### 「ロータリアンの社会奉仕活動について考える」

ライオンズや青年会議所等、社会奉仕をする団体があります。ロータリークラブも同じようにクラブとして社会奉仕をします。但し、他の奉仕団体と違うのは、クラブで行う社会奉仕活動を通して、それぞれの会員が学び、その学びの成果を会員の所属する会社や組織に反映するところだと思えます。

私は、以前から「落書き」が嫌いでした。「落書き」は犯罪ですし、街の品位を落としますし、治安も悪くなると思えます。職業柄もあるのですが、「落書き」を見て見ぬふりはできませんでした。そこで、福德技研として社員を巻き込んで、広島を中心市街地であるうらぶくろ地区の落書き消し作業を、中区役所や地元の商店組合と定期的に行っています。この活動はロー

タリーで学んだ社会奉仕活動の我社での展開です。



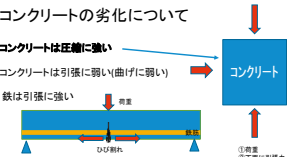


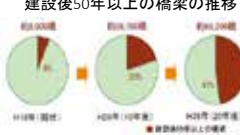

今回は、5月31日土曜日朝7:30に袋町公園に集合して、我社社員6名、中区役所職員、地元商店組合の皆様と、うらぶくろ地区のコインパーク周りの建物に書かれた落書き消しに取り組みました。

この作業での我社社員の役割は、塗料の手配、当日の塗料の準備、床の養生そして塗装指導、塗装作業等です。地元の人たちは進んで刷毛やローラーを持って落書き消し作業を行います。落書きのない美しい中心市街地にすることで、市民やインバウンドの人たちに対してイメージの良い広島になれば、より多くの人たちが集う街になり、廻り回って我社の利益にも貢献すると思っています。作業に参加する社員たちもこの奉仕活動を通して社員同士の結束が高まり、塗装業としてのプロ意識が高まったように思えます。

皆さんもロータリアンが行う社会奉仕活動を今一度考えてみたらどうでしょうか。

## 第1775回例会 6月10日

### 「コンクリート100年時代を支える」

<p><b>コンクリート100年時代を支える</b></p> <p>亜硝酸リチウムを使った ASRや塩害により劣化したコンクリート構造物の 補修技術</p> <p>福德技研株式会社</p>	<p>公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会 第13回ニッポン新事業創出大賞 「アントレプレナー部門」特別賞</p> 	<p>伊ジノパで橋崩落、死者37名</p> 	<p>コンクリートの劣化について</p> <p>コンクリートは圧縮に強い 鉄は引張に強い</p>  <p>鉄(引張力)&lt;コンクリート(圧縮)&lt;鉄筋コンクリート</p>
<p>第26回中国地域ニュービジネス大賞表彰制度 大賞・中国経済産業局長賞</p> 	<p>開発の背景</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>建設不況(バブルの崩壊)1900年から→業種の変更</li> <li>亜硝酸リチウムとの出会い</li> <li>広島のものづくりの文化</li> <li>広島工業大学での実験</li> <li>地元金融機関の支援</li> </ul> 	<p>コンクリート構造物の老朽化の現状 建設後50年以上の橋梁の推移</p> 	<p>KEYWORD</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不動態皮膜</li> <li>・腐食発生限界値</li> </ul>
<p>ニュービジネス大賞とは？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1.目的 中国地域のニュービジネスの育成と振興を目的として、中国地域において独自のかつ市場性のあるニュービジネスを展開している企業(LIP、NPO等)の団体・個人事業を含む、以降同様に表彰する。</li> <li>・中国地域ニュービジネス大賞 (中国経済産業局長賞、中国地域ニュービジネス協議会会長賞) 中国地域に本社がある企業であって、事業規模の大小にかかわらず、「商品、サービス又はその提供方法」に著しく新規性を有する事業を展開し、新しい市場の創造・拡大等、将来にわたり発展が期待される企業。</li> </ul>	<p>「リハビリ工法」 コンクリートの健康長寿命を延ばす</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンクリートは、強い安全な構造物であると考えられてきました。</li> <li>・しかし、コンクリート片崩落事故が報じられ、その安全性が疑問視されました。</li> <li>・決定的だったのは笹子トンネルの悲惨な事故でした。</li> <li>・福德技研は、定量的な対策工法「リハビリ工法」を考案し、コンクリート100年時代を支えます。</li> <li>・そして、コンクリートの健康長寿命を延ばす補修技術を全国展開中です。</li> </ul>	<p>コンクリートの劣化</p> <p>劣化1: 鉄筋の腐食(塩害・中性化)</p> <p>劣化2: 骨材の吸水膨張(アルカリシリカ反応)</p>	<p>鉄は強アルカリのコンクリート中では不動態皮膜ができて腐食しない</p>  <p>KEYWORD 不動態皮膜 腐食発生限界値</p>

**劣化1:鉄筋が錆びる原因:不動態皮膜の破壊(塩害・中性化)**

塩害:塩化物イオン量が腐食発生限界値(1.2kg/m<sup>3</sup>)を超える  
 中性化:鉄筋近傍が中性化雰囲気になる

酸素・水  
↓  
不動態皮膜の破壊  
↓  
鉄筋の腐食

**亜硝酸リチウムを使う工法**

従来工法:表面塗布工法(浸透・拡散)  
**問題点**  
 必要な深さに必要量が達しないため、再劣化の可能性あり。  
 改良のポイント  
 必要な深さに必要量を圧入して、再劣化を許容しない。

**新工法(リハビリ工法)**  
 ひび割れ注入工法【リハビリシリンダー工法】、  
 内部圧入工法【リハビリカプセル工法】  
 【ASRリチウム工法】

**軍艦島での暴露試験**

**コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム**

・2017年度 全国主要13都市で開催。参加者延べ総数1114名。(広島、東京、大阪、福岡、札幌、仙台、新潟、名古屋、香川、徳島、山口、長野、佐賀)  
 ・その他、個別の講習会を開催、講師派遣を行っている。

2016年 広島会場:7A1ールフォーラムホール  
 2017年 東京会場:日経ホール

鉄筋が錆びると  
 ・体積が2倍以上に膨張:ひび割れ、断面欠損  
 ・有効断面積が減少

**強度低下**

**ひび割れ注入工法【リハビリシリンダー工法】**

NETS CG-1100T/PVR

腐食している鉄筋-長応じている骨材に直接亜硝酸リチウムを送れる

**軍艦島**

News Release  
**龍岡工業大学**  
 SHIRAKAWA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

「日本最大の暴露コンクリート構造物の暴露試験」における補修材料・工法を提案  
**「世界遺産」軍艦島の復旧研究を維持する研究発表**

**会社概要**

設立	福徳技研 1997年	フクダケン	
事業内容	建築塗装、耐震補修・改修、コンクリート補修、補修材料販売		
所在地	〒739-0903 広島県広島市南区東区下田町2丁目2番20号		
TEL	082-243-0535	FAX	082-243-6444
E-MAIL	info@fukudaken.co.jp	設立年	昭和41年
従業員数	120名	資本金	200万円
代表取締役	伊藤 隆夫	代表取締役	伊藤 隆夫
役員	伊藤 隆夫 (代表取締役)	伊藤 隆夫 (代表取締役)	伊藤 隆夫 (代表取締役)

**亜硝酸リチウム LiNO<sub>2</sub>**

亜硝酸イオン NO<sub>2</sub><sup>-</sup>  
 不動態皮膜の再生により  
 鉄筋腐食を抑制する  
**【塩害・中性化対策】**

リチウムイオン Li<sup>+</sup>  
 アルカリシリカゲルを  
 非膨張化する  
**【ASR対策】**

**内部圧入工法(その1)  
 【リハビリカプセル工法】**・・・塩害・中性化に対して

【亜硝酸イオンによる鉄筋腐食の抑制】

注入量: LiNO<sub>2</sub>水溶液(0.65%LiNO<sub>2</sub>)  
 耐久層: 60mm  
 耐久層: 80mm、100mm  
 耐久層: 100mm、150mm  
 注入圧力: 0.5MPa  
 注入期間: 7日~14日程度

小径の孔を削孔して、空気でコンクリート中に物理的に亜硝酸リチウムを圧入する技術

**今後の課題**

- ・建築分野への進出
- ・歴史的建造物への適用
- ・海外進出

**亜硝酸リチウムによる鉄筋防錆効果**

水浸水 塩水 亜硝酸リチウム

**内部圧入工法(その2)  
 【ASRリチウム工法】**・・・ASRに対して

【リチウムイオンによる骨材膨張の抑制】

注入量: LiNO<sub>2</sub>水溶液(0.65%LiNO<sub>2</sub>)  
 耐久層: 60mm  
 耐久層: 80mm、100mm  
 耐久層: 100mm、150mm  
 注入圧力: 0.5MPa  
 注入期間: 10日~14日程度

孔を削孔して、油圧でコンクリート中に物理的に亜硝酸リチウムを圧入する技術

**(一社)コンクリートメンテナンス協会**

- ・目的:コンクリート構造物の健康寿命を延ばす。
- ・全国の会員100社で運営
- ・「コンクリート構造物の補修技術に関するフォーラム」を開催  
 (毎年全国10ヶ所以上)【補修技術者のレベルアップ】
- ・会員へ技術講習会の開催【施工技術者のレベルアップ】
- ・大学との共同研究【リハビリ工法のレベルアップ】  
 (北里工業大学、芝浦工業大学、岐阜大学、京都大学、鳥取大、広島工業大学、宮崎大学、他)
- ・新工法の開発

**ご清聴有難うございました。**



**6月の会員記念日**

会員誕生日	入会月	結婚記念日	創業月
佐藤 克則 1日	宮本 昇 H11年	先小山英夫 1日	栗田 博正 広島シティ法律事務所 H20年
平石 雅史 3日	鍵岡 馨 R1年	沖井 翔 2日	宮崎 真 (株)ニシキコネクト S42年
宮崎 真 17日	岡田 真規 R2年	岡本 倫明 4日	寺本 真司 (株)寺本緑化建設 S37年
	佐々木 潤 R4年	西田 英俊 15日	漆原 健夫 (株)ペルラ構造 H28年
		栗原 佑哉 15日	
		尾崎 順也 19日	
		遠崎 秀一 20日	
<b>パートナー誕生日</b>			
深谷 泰之夫人 和佳乃様 4日			
長野 宏夫人 夏子様 10日			
尾崎 順也夫人 隆子様 19日			
新藤幸次郎夫人 有香様 27日			

# 例会記録

第1774回例会

6月3日

12:30~13:30 ANAクラウンプラザホテル広島

国歌・われらの生業

会長時間

お誕生記念月記念品贈呈

佐藤克則 会員

長嶋・王頑張れーってね。本当にもう一生懸命でしたよね。だから人が年を取るといのは、その人の背景にある歴史をずっと持って大人になっていく、おじいさんになっていくことだろうと思いますね。そういつた中で、我々には、まだ私より年上の先輩方もいらっしゃいます。本当に頑張っていたきたいと思ひます。それから若い方もどんどん入ってきていただひています。是非手に手を繋いで、これからも、皆さんと一緒に頑張っていくたいと思ひます。75歳から先、自分の人生をどうやって歩んでいこうか。1番そばにいて嬉しいのは、孫ですね。そんなことで、これからも頑張っていくたいと思ひます。どうぞ皆さんよろしくお願ひします。ありがとうございます。



R財団より認証品授与  
幹事報告

7月26日(土) 平和公園早朝清掃の案内。/ 6月11日(水) 第2回ロータリー情報&職業奉仕委員会合同GM・6月17日(火) 最終夜間例会・6月23日(月) 次年度奉仕プロジェクト委員会GM・10月17日~19日 地区大会の出欠未回答者は事務局まで連絡のこと。/ 例会終了後、第12回理事役員会開催。

出席報告

会員数64名 出席49名 欠席15名  
来客0名 来賓0名  
ゲスト0名

プログラム

新入会員卓話

鈴木貴大 会員

ご紹介に預かりました税理士法人あおぞら会計事務所の副代表社員税理士を務めています鈴木貴大です。前回は身の上話の自己紹介を致しましたので、本日は事務所のお仕事のお話をしたいと思ひます。税理士事



務所の仕事は多岐にわたりますが代表的な業務として3つあります。1つ目は記帳代行業務、2つ目は税務申告書作成業務、3つ目は税務調査立会業務です。

1つ目の記帳代行業務ですが、これはお客様に経理担当者がいない場合、お客様に代わって記帳業務を代行する業務です。実際に領収書・請求書を全てお客様から回収し、一つ一つ仕訳を計上します。AIを活用した技術がもう少しで誕生すると言われてはいますが、なかなか上手くいっていないというのが現状でございます。上手くいかない背景の一つとして、手書きの領収書・請求書の存在です。AIはパソコンで印字された綺麗な楷書は読み取ることができるのですが、個性豊かな人の字を読み取ることができません。その問題が解決していない現状では、全ての仕訳をAIがするというのはまだ先の未来なのかなと思ひます。また、大事なお客様の仕訳をAIだけに任せるといわけにはいきませんから、最後は人の目でチェックするという作業は絶対になくならないと思ひています。

2つ目の税務申告書作成業務ですが、これは税理士の独占業務となっています。税といっても様々な税がありますが、主に取り扱っているのは国税3法+1法の法人税・所得税・相続税・消費税です。これもAIでできるのでは?という疑問があるでしょうが、細かい判断をしないといけない項目が多く、結局人の手でやったほうが早いのではないかとというのが今のところの私の結論です。細かい判断の一例を挙げますが、例えば法人税法上の軽減税率を適用する場合、期末資本金1億円以下で大法人(資本金5億円以上の法人)による完全支配関係がない法人でないといけません。つまり自社の株主名簿だけでなく自社の株主が親法人1社のみであれば、その親法人の株主名簿の情報が必要になり、その親法人も別の会社1社だけに支配されていたらその別の会社の株主名簿が必要になり・・・面倒くさいわとなります。細かい内容をAIに判断させようと思ったら細かい情報を全て入力する必要があります。そんなことするよりは人が判断したほうが数段早いと思ひますので、ある程度は人が判断する部分は残ると思ひますし、これも最後は人がチェックするという作業は絶対になくならないと思ひます。

3つ目は税務調査立会業務です。税務調査には2つありますが皆様はご存知でしょうか?強制調査と任意調査です。強制調査は「マルサの女」で知っている人もいるかもしれませんが、裁判所の令状を基に調査を行います。裁判所が令状を発行するため基本的には証拠があり、どうすることもできません。これに対して任意調査とは、納税者の同意を得て任意で実施される調査のことです。もちろん税理士が立ち会いますので、この税理士の立ち合い次第で税務調査がどう転ぶのかはその税理士の腕次第となっています。ここに弊事務所は強みを持っています。

というも、代表を務める高見は高校卒業後広島国税局に入局し、今でも現役バリバリですから税務一筋60年の大ベテランです。その大ベテランの代表が税務調査に立会しますので、納税者としてこれほど心強いものはないと思います。

事務所の代表的な業務3つをご紹介しますいただきました。広島西南ロータリークラブに入会して早2か月でございますが、こんな私を温かく迎えてくれて本当にありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願い致します。

#### 本村辰己 会員

新会員の本村と申します。本日は私が勤める日本建設(株)の仕事の内容についてお話したいと思います。いわゆるゼネコン(総合建設業者)と言われる会社なのであまり面白いお話ができませんので、私が経験した九死に一生を得たお話をしたいと思います。



今から遡ること30年以上前の話になります。私がこの会社に入社した年は1988年(昭和63年)で大阪支店に配属、時代はバブル景気が本格化して建設業は大変好景気の真っただ中でした。土地価格も高騰し、大阪市内では坪当たり数千万以上は当たり前の時代でした。そのような時代ですので、建築にかかるコストはとにかく高価な仕様が多く、また土地代が高いので容積率いっぱい計画されている物件が多かったと記憶しています。私が入社して2年目の時のお話です。

まさにそのような時代背景の中で現場に配属されたのが、大阪市中央区本町という立地条件で、地盤があまり強くない場所でしたので杭基礎地下ありという建物でした。地下深く掘るような建物では、廻りの建物に影響を及ぼさないために土留め工事を行います。そして深く掘り進めていくためには、切梁といって土留めを支える鉄骨を設置しなければなりません。深ければ深いほど何段も切梁を設置します。この建設現場では2段設置しました。そして敷地が狭い現場でしたので、建設機械や重機が中まで入っていきけるように構台ステージといわれるものも同時に設置します。道路工事などでも地盤面より下の工事があって、覆工板といわれる鉄板の上を皆さんも無意識のうちに通行しているケースがあると思われ(イメージ写真を添付します)。



そのような施工中の出来事です。掘削工事が完了しようとした時、地下からミニバックホウという重機を地上に吊り上げる時のことでした。

その重機を引き上げる時に揺れて、構台ステージに重機が激突しワイヤーが切れたのです。その時私

は、施工記録写真を撮るためにその真下にいたので。他の作業員も十数名いまして、上部で監視人が「危ない」という大きな声で叫んだので、とっさに上部を見上げたと同時に、切梁の真下から1歩だけ離れました。ワイヤーが切れる時は回転しながら1~2秒あったと思います。その瞬間、重機と鉄骨が自分の数十センチ先に落ちてきて地面につきさりました。

一瞬のことでした。一步移動していなければ下敷きになっていました。監視人の声掛けとワイヤーが切れるまでのタイムラグがあったために助かりました。まさに九死に一生を得た瞬間でした。

建設業における3大災害とは、墜落・転落災害、重機災害、崩壊・倒壊災害と言われています。それが同時に起こったのです。暫く足が震えてそこから動けなく声も出ませんでした。そして奇跡的に誰もケガをしませんでした。本当に奇跡でした。それ以来、少しでもリスクを回避する行動とそれを予測する癖がつかまりました。

参考になるかわかりませんが、日常生活の中にもあらゆる危険が潜んでいると思います。絶対大丈夫とか安全というものはないと思います。ありえないことが起きると少し想像するだけでも、防げることもあると思いますので皆さまにおかれましても、是非参考にさせていただけると幸いです。

#### 池田陽祐 会員

皆さま、こんにちは。

本日は貴重なお時間をいただきありがとうございます。アジャスト土地家屋調査士法人広島事務所の池田陽祐と申します。



本日は、土地家屋調査士の仕事と最新の測量手法についてご紹介します。

土地家屋調査士は、土地や建物を正しく記録する“地図と登記の専門家”です。

たとえば境界を測る、建物の登記をする、隣地と立会うなど、不動産の売買や相続の場面で重要な役割を担っています。

“測量”と聞くと、多くの方が三脚を立てて機械を覗く姿を思い浮かべるのではないのでしょうか？

これはトータルステーションという機器で、距離や角度を正確に測定しています。

最近では、ドローンを活用した測量も行っています。

短時間で広範囲を安全に測れるため、作業の効率化と安全性向上が期待できます。

それでは、ドローン測量の様子をご覧ください。

(ドローンを飛ばしている動画を流す)

こちらはドローンで撮影した上空写真と、測量した境界線などを重ねた図面です。

視覚的にとてもわかりやすく、関係者との共有にも役立ちます。

ドローンで得たデータは、3Dモデルとして再現することも可能です。

立体的な確認、距離や高さの測定、断面図の作成など多様な活用が可能です。

実際にそのモデルをご覧ください。

(3Dモデルを画面に投影して説明)

今後は森林調査への応用も視野に入れています。

樹種の識別、木の高さや太さの推定、材積の把握などが、より簡便になります。

測定の可能性は広がっています。

ご清聴ありがとうございました。

土地家屋調査士の仕事と新しい測量技術に、少しでも興味を持っていただけたら幸いです。

今後ともよろしくお願いいたします。

## 第1775回例会

6月10日

12:30~13:30 ANAクラウンプラザホテル広島

### 奉仕の理想

#### ご結婚記念月記念品贈呈

岡本倫明 会員

みなさんこんにちは。

岡本でございます。本日は結婚記念日のお祝いをいただきましてありがとうございました。

わたくしは、ロータリーに入って10年目なんですけど、結婚お祝いのスピーチをさせていただくのは2回目だと思います。

簡単ではございますが、わたくしは2000年のミレニアム6月4日の結婚でございまして、今年が25年目ということで、銀婚式となっております。

私の妻は和子と言いまして、昭和の和、令和の和、子供の子、です。ロータリーの会員の皆様の奥様には数子さんとか、和子さんという方がいらっしゃるようですか、大変皆さん立派な奥様だと思っておりますが、私の方は「どうか」という感じです。

25年間色々ありましたけれど、最近で言うと、4年ぐらい前から猫を飼い始めまして、今も猫を通じて夫婦で会話をしております。ある日突然に家にゲージがやってまいりました。何かなと思ってたら、1週間くらいして子猫が入ってございまして、私の許可はなく勝手に飼い始めました。

それが長毛のサイベリアっていうロシアの猫なんですけど、毎日毛だらけで、服がもう毛だらけになっていたら、私はそういうことだと思ってください。

もう大変な毛に悩まされていますけど、子供が今大学生で東京と横浜にいますので、唯一の癒しということで、もう1匹増えて2匹になってしまいました。

今年はずいぶん、ちょっとコロナの前はいろいろ家族でよく海外とか行っていましたが、最近ちょっと行ってませんので、後半から年末にかけて、家族旅行をして、普段何もしてやれないものですから、仲良く25年を迎えたいというふうに思っております。



今日はありがとうございました。

### 会長時間

#### 幹事報告

10月31日(金)~11月3日(月)台北新東RCとの合同ゴルフの旅の案内。回答締切は7月19日(火)。

／7月26日(土)平和公園早朝清掃の参加予定者で朝食について未回答の会員は事務局まで連絡のこと。／10月17日(金)~19日(日)地区大会仮登録について未回答者は事務局まで連絡のこと。／次週は最終夜間例会(ANAホテル広島3F、18時30分から)。／例会終了後、第6回次年度理事役員会開催。

#### スマイルボックス

岩田智博 会員、山下哲夫 会員、曾里裕 会員、宮崎真 会員

#### 出席報告

会員数64名 出席53名 欠席11名  
来客0名 来賓0名  
ゲスト0名

### プログラム

#### 委員長退任挨拶

## 第1776回例会

6月17日

18:30~21:00 ANAクラウンプラザホテル広島

### それこそロータリー

#### 会長時間

#### 幹事報告

次年度会員手帳初校の内容確認のお願い(受付台にあり)。／6月23日(月)次年度奉仕プロジェクト&S.A.A.委員会GMを開催。関係者は出欠回答を6月19日(木)までに事務局へ連絡のこと。／7月26日(土)平和公園早朝清掃の出欠未回答者は7月15日までに事務局へ連絡のこと。

#### 出席報告

会員数64名 出席49名 欠席15名  
来客3名 来賓0名  
ゲスト0名

### プログラム

#### 理事役員退任挨拶

#### 裏表紙に写真掲載



# 地区ローターアクト奉仕活動 2025

## マツダスタジアム周辺での募金活動



開催日：2025年5月31日（土）12時～



**募金総額**  
**270,683円**

ご協力ありがとうございました！

### 芝楽会 6月28日(土) 芸南カントリークラブ



順位	名前	OUT	IN	GR	HDCP	NET
優勝	室崎 雅宣	45	44	89	22.0	67.0
2位	岡田 真規	38	43	81	14.0	67.0
3位	山下 哲夫	45	41	86	10.0	76.0
4位	遠崎 秀一	45	41	86	8.0	78.0
5位	佐々木 宏	51	48	99	18.0	81.0
6位	先小山英男	54	58	112	31.0	81.0
7位	徳納 武使	50	53	103	22.0	81.0
8位	岩田 智博	51	53	104	22.0	82.0
9位	白柴 忠治	68	61	129	36.0	93.0
10位	鍵岡 馨	55	60	115	22.0	93.0

### スマイルボックス

6月10日

- 岩田智博 会員 本日、うかつにもロータリーバッチを忘れてしまいました。すみません。事務局でレンタルいたしましたのでレンタル料として自主申告いたします。
- 山下哲夫 会員 299ゴルフコース達成、あと1つで300コース達成。
- 曾里 裕 会員 平和公園のプレート作成。
- 宮崎 真 会員 社名変更の記事掲載。

# 2024-2025年度 第12回理事・役員会 議事録

日 時：2025年6月3日（火）13時40分

場 所：ANAクラウンプラザホテル広島

出席者：徳納、杉本、宮崎、長野、尾崎、田中（朋）、  
鍵岡、白築、漆原、岡本（俊）、山國、水谷  
計12名

欠席者：佐藤（暖） 計1名

## 開会挨拶

徳納会長 →最後の理事会ですが、1年間ありがとうございました。会員増強を目標に、入会7名、退会0名、故人1名の純増6名、頑張ったと思う。残り例会2回もしっかり頑張りたい。

## 配布資料の確認

### 審議事項

- (1)最終夜間例会予算 →承認。
- (2)ポリオプラス寄付金  
→1名当り30ドルを100万ドル基金から寄附で承認。
- (3) 就業規則の改訂  
→有休休暇1時間単位で取得できる条項への改正を承認。
- (4) 宮島学園への寄付 →今年も10万円寄付で承認。

## 報告事項

- (1)事業報告書 各委員長→理事（6月10日） 理事  
→幹事・事務局（6月17日）
- (2)6月度会計報告 →問題なし
- (3)衛星クラブ事業の進捗報告 →訪問先33社決定。
- (4)各理事役員報告 →鍵岡：会報誌は順調。HPは、イベント、同好会報告等はUP済みだが例会情報がUPできていないので確認する。  
田中（朋）：後は最終夜間例会だけなので予定通り。  
岡本（俊）：財団事業は無事終了。今後ともよろしく。

漆原：来週、ロータリー情報・職業奉仕合同GMで最後。

白築：今月もくじ引き席をする。

山國：今のところ問題ない。後は6月会費等をしっかり徴収する。

長野：1年間気持ちよく事業ができた。

尾崎：しっかり徳納会長を補佐できたか不安だが、協力ありがとうございました。

## 協議事項

- 田中（朋）：サポート期間が終了するので事務局のシステムをどうするか。
- 宮崎：40周年記念事業として宮島に西南の名前を刻みたい。灯笼等寄贈検討。

## 講評 杉本直前会長

→先日、行動計画委員会があり、上田ガバナーから西南の会員増強が素晴らしいとお褒めの言葉を頂いた。

## 閉会挨拶 宮崎副会長

→徳納会長、1年間お疲れさまでした。今年度の理事会は、良い運営だったと思う。次年度も負けなように頑張りたい。

## 掲 示 板

### 7月行事予定

- ❖7月1日（火）13：40～  
第1回理事役員会  
「ANAホテル広島4F アマリリス」
- ❖7月8日（火）13：40～  
第1回クラブ協議会  
「ANAホテル広島4Fカメラ」
- ❖7月26日（土）7：00～  
平和公園早朝清掃
- ❖7月29日（火）18：30～  
10年会

## 編集後記

6月をもって広島西南RCの徳納年度の会期が終了します。7月からは新年度の宮崎年度が始まります。

最終夜間例会では、大いに盛り上がったと思います。

肩の荷が下りた方もいれば、来月からの新たなスタートに向けて気持ちを新たにしている方もいらっしゃるでしょう。

会報紙も節目を迎え、この1年間、皆様のご協力のおかげで、会報誌を発刊することができました。

心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

（原屋真吾）

2025年7月15日発行

**発 行** 広島西南ロータリークラブ  
[会 長] 徳納 武使 [幹 事] 水谷 耕平  
[事務所] 広島市中区基町6-78  
リーガロイヤルホテル13F  
TEL 082-221-4894 FAX 082-221-4870

**編 集** 会報資料委員会

# 最終夜間例会

6月17日(火)

